

第 1 号議案

令和元年度事業報告及び収支決算について

(令和元年6月1日～令和2年5月31日)

I 令和元年度事業報告

1 森林・林業推進事業

(1) 要望活動

森林・林業施策の充実と予算の確保によって県土の保全と森林・林業の振興を図るため、他の林業関係団体等と連携して島根県、林野庁等への施策提言、要望活動を行った。

1. 林業関係団体の県及び県議会への要望 (R元.9.30、10.24)

森林組合連合会、木材協会、林業種苗協同組合とともに、島根県知事、副知事、総務部長、農林水産部長及び県議会へ要望を行った。

<要望項目>

- 1) 第71回全国植樹祭を契機とする森林・林業・木材振興の発展
- 2) 新たな森林管理システムの推進
- 3) 林業成長化産業のための基盤づくりの推進
- 4) 造林(国庫補助事業)等の制度拡充
- 5) 林業の担い手の確保への支援
- 6) 製材業界の強化と木造建築の推進
- 7) 安全な暮らしの基盤をつくる治山事業の推進

2. 林野事業促進意見交換会 (R2.1.28 東京都「都道府県会館」)

林業関係5団体(森林組合連合会、森林協会、木材協会、林業公社、水源林協議会)の主催(島根県同席)で開催した。林野庁から「令和元年度補正予算及び令和2年度当初予算」の説明を受けた後、森林組合の今後の経営基盤の強化及び森林環境譲与税を活用した取り組み事例について研修会を行い、続いて意見交換会に入った。森林組合の職員、作業員の処遇や人材確保、また、森林協会に設置した「森林経営推進センター」の活動など直面する課題について林野庁担当者と活発なやりとりができ有意義な内容となった。

(2) 普及啓発

森林の果たす役割や森林・林業施策について広く県民の理解を深めるため、各種のPR活動を行うとともに地域活動を支援した。

1. 機関誌「治山と林道」の発行

令和元年6月(120号)、12月(121号)、令和2年5月(122号)の3回発行し、会員を始め関係機関、県民に配布し森林協会の活動を広くPRした。

2. 山地災害防止PRポスター・パンフレットの配布

国、県、市町村で毎年取り組む「山地災害防止キャンペーン(5/20～6/30)」の周知と、防災意識の向上を図るため、市町村、森林組合他に大型ポスター及びパンフレットを配布した。

3. ホームページを利用した情報発信

協会からのお知らせ(ブログ)等により協会の活動を広く紹介した。

4. 防災啓発モデルの活用

山地災害（土石流）の発生メカニズムや森林の持つ防災機能等を説明するツールとして地域で開催される防災学習会等へ貸出を行った。

<貸出状況（2月末現在）>

区 分	件数	備 考
防災学習会（学校等）	8	中学校 1、小学校 6、保育所 1
// （自治会）	4	
防災訓練	1	松江市
計	12	

2 技術向上対策事業

(1) 研修会等

会員の森林・林業についての知識、技術の向上を図るため、林野庁等が開催する研修会等への参加費助成、（一社）日本治山治水協会、日本林道協会等が発行する技術関連図書等を配布した。

1) 各種研修会への参加費助成

所 属	参加人数	助成金額（円）	備 考
仁多郡森林組合	2	16,200	伐木等業務特別教育講習会
美郷町	2	154,080	第55回林道研究発表会
計	4	170,280	

2) 技術関係図書等の配布

図書名	配布部数	金額（円）
令和元年版治山林道必携（積算・施工編）	19	155,952
// （調査・測量・設計）	19	102,600
令和2年版民有林治山事業及び保安林制度のあらまし	19	37,620
// 民有林森林整備事業の概要	19	37,620
計	76	333,792

※配布先～市町村

(2) 地域防災支援

県、市町村、島根県山地防災ヘルパー協議会、島根県森林土木技術協会と連携し、治山施設の点検、森林パトロール（山地災害危険箇所の状況把握）を行うとともに、地域の「防災学習会」等へ出向き、地域住民の防災意識の向上を図った。

<開催状況>

年度	月	日	指導箇所	備 考
R1	6	28	松江市	山地防災ヘルパー協議会
	11	29	浜田市	//
	12	6	雲南市	//

3 表彰・コンクール

森林土木事業等の推進に功績のあった者に対し協会長表彰するとともに、治山・林道工事の施工技術の向上、木材利用の促進、林道の適切な維持管理の推進を図るため、工事コンクールを開催した。また、県民の防災意識の向上を図るため、山地災害防止標語及び写真コンクールを行った。

(1) 森林協会長表彰（R元.7.22 森林協会通常総会）

1. 森林土木事業功労者

所 属	氏 名
浜田市	寺戸 敏弘

2. 治山工事コンクール

工事名	受賞者
平成30年度県単施行地管理事業（川平地区）山腹工事	(株)常松土建
平成29年度復旧治山事業中山下地区治山ダム工事	(有)白川建設
平成29年度災害関連緊急治山事業外 ゴウロ谷・鷹ノ巣谷・栃下谷下・栃下谷地区 溪間工事	(株)毛利組
平成29年度（補正）復旧治山事業 名賀川地区（木尾谷上）工事	徳栄建設(株)

3. 林道工事コンクール

工事名	受賞者
県営林道開設事業北山線第2工区その4道路工事	(株)庭の川島
県営林道開設事業美保関線第7工区その2道路工事	(株)豊洋
平成29年度（ゼロ国）林業専用道整備事業 （石休線2工区）開設工事	森島建設(株)
平成29年度林道開設事業（森林管理道） 宮本聖谷線第1工区道路工事	(株)安井組
平成29年度広域基幹林道整備事業 三隅線第3工区その15 道路工事	河野建設(株)
平成29年度林道開設事業春日山線（第2工区）工事	前田建設(有)

4. 林道維持管理コンクール

路線名	受賞者
城床線	松江市長

(2) 全国コンクール表彰（R元.11.27 日本林道協会通常総会）

表彰部門	受賞区分	受賞者
治山工事	（一社）日本治山治水協会会長賞	(有)白川建設
林道工事	農林水産大臣賞	(株)庭の川島
林道維持管理	林野庁長官賞	松江市長

※森林協会会長賞を受けた治山・林道工事の中から推薦

(3) 山地災害防止標語及び写真コンクール

林野庁、県、市町村が行う「山地災害防止キャンペーン」の関連行事として、(一社)日本治山治水協会が主催(後援:林野庁)する「令和元年度山地災害防止標語及び写真コンクール」へ県内から標語44点を応募した。標語コンクールには全国から1,971点の応募があり、松江市の森岡佑介さんの作品「治山ダム 僕らの暮らしも 守るダム」が入賞作品11点の一つ(優秀賞)に選ばれた。

※入賞作品は日本治山治水協会ホームページに掲載

4 斡旋・受託事業

(1) 資材等の斡旋

会員及び施工者に対し、森林整備事業及び治山・林道事業、保安林整備事業等の施工地に設置する堤銘板や標識等を斡旋した。

1. 資材

種別	件数(件)	数(基)	売上金額(円)
治山銘板	1	1	36,720
林地崩壊銘板	3	5	64,800
林道標識	1	2	18,662
施行地表示坂	3	7	181,500
計	8	15	301,682

2. 図書

図書名	数	金額(円)
治山技術解説(総則山地災害編)	1	4,968
治山工事標準仕様書	1	2,160
令和元年版治山林道必携(積算・施工編)	10	82,080
〃 (調査・測量・設計)	12	64,800
令和2年度版民有林治山事業及び保安林制度のあらまし	1	1,980
令和2年度版民有林森林整備事業の概要	1	1,980
計	26	154,008

※(一社)日本治山治水協会、日本林道協会等が発行する技術関連図書

(2) 受託事業

1. しまね森林活動サポートセンター

県から業務運営を委託する「しまね森林活動サポートセンター」の円滑な運営に努め次の業務を行った。

1) 島根CO₂吸収・固定認証企業等の寄付による森林整備(寄附型)、企業等が自ら実施する森林整備(実践型)、団体等の事業提案と寄付による森林づくり(提案型)の円滑な事業推進とともにCO₂吸収認証を行った。

区分	企業等数	寄付額(千円)	事業種	面積(ha)	t-CO ₂ /年
実践型	6	—	下刈、除伐外	12	56
寄附型	5	1,292	植栽、間伐外	11	76
活動支援型	—	—	—	—	—
提案型	1	38,400	下刈	96	372
計	12	39,692		119	504

2) 島根森林技術ボランティア活動サポート制度の推進

森林・林業に関する学習、体験活動に支援を必要とする者（ユーザー）に対して森林インストラクター等の指導者（サポーター）を斡旋・派遣して活動を支援した。

区分		活動参加者(名)	備考
ユーザー	団体	2,374	保育所、幼稚園、公民館外43団体
サポーター	個人	39	
	団体	132	NPOもりふれ倶楽部、樹冠ネットワーク、いわみの森こだま協議会
	企業等	14	島根県山地防災ヘルパー協議会
	計	185	

3) 島根県森林インストラクター スキルアップ研修

森林インストラクターの知識と技術の向上を図るため、研修会を開催した。

開催日	開催場所	参加者数	備考
9/28~29	江津市松川町「少年自然の家」	15	

4) みーもサマースクール

森林を活用した子供たちの野外体験活動を飯南町（飯南町ふるさとの森・県民の森）、松江市（ふるさと森林公園）、益田市（匹見峡）で開催した。

開催地	参加団体数					参加人数(名)		
	小学校	児童C	保育園	その他	計	子供	大人	計
飯南町		13	8		20	504	85	589
松江市	10				10	100	42	142
大田市		2	2		4	90	16	106
益田市		3	12		15	260	47	307
計	10	18	22	0	49	954	190	1,144

5) 広報活動

ホームページ及びパンフレット「森林活動をサポートします」によって広く活動をPRした。

2. 森林・山村多面的機能発揮対策事業

12市町、4流域林業活性化センター外が会員である島根森林活用地域協議会事務局として、地域が自主的に行う里山整備活動に対して交付金事務を行った。

3. 森林経営推進センター

昨年4月、森林経営

管理法に基づく「新たな森林管理システム」がスタート。市町村

業務を支援するための組織「森林経営推進センター」を森林協会に設置した。市町村、県からの受託事業として県派遣職員3名、嘱託3名の6名体制で、市町村業務の技術支援に加え、担当者の能力向上のための職員研修等を行った。

(参考)

単位：千円

受託業務名	開始年度	事業費(年)	事務費	業務内容
① しまね森林活動サポート	H23	9,075	10%	財源：水と緑の森づくり税

センター				森林学習、林業体験活動助成等
② いづも財団（出雲大社） ※提案型（内数）	H25	24,935	—	財源：寄付金（R2～） 森林整備：19市町村
③ 森林・山村多面的機能発 揮対策事業	H27	48,924	200	財源：補助金（国、県、市町村） 里山整備：地域活動組織
④ 森林経営推進センター	R元	49,200	—	財源：森林環境譲与税外 市町村業務支援

主要行事等一覧

日付	行事名等	場所
R1. 6. 6	第71回全国植樹祭第4回幹事会	松江市（県職員会館）
	林業公社第1回理事会	//（土地改良会館）
7	機関誌「治山と林道（No.120）」発行	
	山地防災ヘルパー協議会総会・研修会	//（林業会館）
10	緑の担い手育成基金審査会	//（//）
21	林業公社通常総会	//（土地改良会館）
26	森林協会監査	//（林業会館）外
7. 2	森林協会第1回理事会	//（//）
4	山地防災ヘルパー協議会研修会	浜田市（相生公園地内）
12	優良工事・業務知事表彰	松江市（ホテル白鳥）
22	森林協会通常総会	//（林業会館）
24	森林審議会保全部会	益田市（中垣内町地内）
26	公有林野全国協議会総会	東京都（霞ヶ関ビル）
8. 6	農林漁業関係団体等連絡会議	松江市（ホテル一畑）
19	森林土木技術協会研修会	//（県民会館）
24	森林審議会	飯南町（中山間地域研究C）
9. 2	「しまねの森林」発行委員会	松江市（林業会館）
11	日本治山治水協会定時総会	東京都（ルポール麹町）
30	議会要望	松江市（議事堂別館）
10. 3	緑化推進委員会標語選考委員会	//（林業会館）
8	農林漁業関係団体等連絡会議	//（ホテル一畑）
10	全国治山林道協会会長会議	福島県（郡山市）
24	県要望	松江市（知事室）
	市町村法令外負担金審査会	//（市町村振興C）
11. 12	農林漁業関係団体等連絡会議	//（ホテル一畑）
	緑化推進委員会第4回理事会	//（林業会館）
14	中国地区治山林道連絡協議会	鳥取県（米子市）
27	日本林道協会総会	東京都（全国都市会館）
12. 6	森林審議会保全部会	奥出雲町（下阿井地内）
10	農林漁業関係団体等連絡会議	松江市（ホテル一畑）
19	機関誌「治山と林道（No.121）」発行	
R2. 1. 8	標語コンクール入選者伝達式	松江市（林業会館）
14	第71回全国植樹祭第5回幹事会	//（県職員会館）
22	全国治山林道協会会長会議	東京都（霞ヶ関ビル）

	23	第2回日本林業再生に係る協会活動研究会	// (永田町ビル)
	24	第71回全国植樹祭第6回総会	松江市 (くにびきメッセ)
	28	林野事業推進意見交換会	東京都 (都道府県会館)
2.	7	森林土木技術協会総会	松江市 (ホテル白鳥)
	21	林業公社第3回幹事会	// (土地改良会館)
	27	ふるさとの森再生事業助成金交付選定委員会	出雲市 (いづも財団)
R2. 3.	18	緑化推進委員会第5理事会	松江市 (林業会館)
	26	森林協会第3回理事会	// (//)
5.	22	機関誌「治山と林道 (No.122)」発行	
	26	林業公社監査	松江市 (林業会館)
	29	森林協会第4回理事会 (書面決議)	